

<本件に関するお問い合わせ先>

日本銀行札幌支店 営業課 (電話011-241-5232)

ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/sapporo/>

<当店ホームページ>



2020年7月1日

日本銀行札幌支店

金融経済概況

【全体感】

北海道地域の景気は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、大幅に悪化している。

すなわち、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、観光は厳しい状況にあり、個人消費は大幅に減少しているほか、輸出・生産も減少している。また、住宅投資は弱めの動きとなっている。こうしたもとで、企業の収益・マインド面は悪化しており、設備投資は弱めの動きとなっている。公共投資は高水準で推移している。

雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

【各論】

1. 需要項目別動向

公共投資は、高水準で推移している。

公共工事の発注の動きを示す公共工事請負金額は、高水準で推移している。

輸出は、減少している。

主要品目別にみると、食料品、輸送用機器などで減少している。

設備投資は、弱めの動きとなっている。

6月短観（北海道地区）における2020年度の設備投資は、前年を下回る計画となっている。

個人消費は、大幅に減少している。

外出を自粛する動きが続く中、サービス消費、百貨店販売を中心に大幅に減少している。この間、在宅時間の長期化などにより、日用品や食料品が堅調に推移しているほか、家電販売では持ち直しの動きがみられている。

観光は、厳しい状況にある。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

新設住宅着工戸数をみると、持家は弱めの動きとなっている。貸家は低水準で推移している。分譲は高めの水準で推移している。

2. 生産

生産（鉱工業生産）は、減少している。

主要業種別にみると、輸送機械、電気機械、紙・パルプなどで減少している。食料品では、持ち直しの動きが一服している。

3. 雇用・所得動向

雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

4. 物価

消費者物価（除く生鮮食品）は、エネルギー価格を中心に前年を下回っている。

5. 企業倒産

企業倒産は、低水準で推移している。

6. 金融情勢

預金残高は、個人預金、法人預金ともに増加している。

貸出残高は、法人向け、個人向けともに増加している。

貸出金利は、既往ボトムの水準で推移している。

以 上